

# 【進路だより】面接のマナー

進路指導部 横田 裕美

就職試験において、人物を見るための面接が課されている場合がほとんどです。大学や専門学校でも、二次試験の一環として面接を課すところがあります。この春に卒業のみなさんは、3年次科目：「キャリアガイダンス」の中で面接の受け方について学んだところですが、自信を持って面接へ向かう事が出来るよう、改めて振り返っていきましょう。



## 【訪問～受付までのマナー】

到着前に、髪・服装・化粧に乱れがないかや肩にフケの汚れがないか確認をしましょう。

遅刻はNG！遅くとも10分前には会場へ到着するようにしましょう。

- ※ やむを得ず遅れる場合は必ず事前に電話を入れ、到着時刻を連絡します。
- ※ 待合場所に着いたら、スマホや本などを読まず、姿勢を正して静かに待ちましょう。
- ※ コート類は会場建屋に入る前にきれいに折りたたみましょう。
- ※ スマホの電源はOFFにしてカバンにしまっておきましょう。



## 【控え室で待っている時のマナー】

入館から退出までが観察され、評価の対象となります。資料を見るなど静かに待機しましょう。

案内されて面接の控え室に入ったら、静かに席について順番を待ちましょう。

- ※ スマホをいじったり、キョロキョロしたりするとマイナスの印象を与えてしまいます。

## 【入室時のマナー】

(個別面接の場合) ドアをゆっくり3回程度ノックします。扉を閉める際、後ろ手で閉めるのはマナー違反。ドアのほうに振り返ってから、静かに閉めるようにしましょう。

- ※ 面接官に「どうぞ」と言われてから、席に腰掛けるようにして下さい。  
その際、カバンは椅子の横に置きましょう。

## 【面接中のマナー】

面接官と視線を合わせて、堂々と面接官の問いかけに答えましょう。

- ※ 受け答えだけでなく、立ち振る舞いや言葉遣い、姿勢、コミュニケーションの取り方など、総合的に評価されます。



## 【退室時のマナー】

面接終了後、「ありがとうございました」と自ら進んで挨拶をしましょう。

退室前に、「失礼いたします」の一言を忘れずに、ドアを静かに閉めて退室しましょう。

## 【カバン～ワンポイントアドバイス～】

男女問わず床に置いたとき、カバンがしっかり自立できる構造の製品。  
色に関しては、スーツや靴などに合わせて「黒」「紺」「茶」が基本です。



## 【靴～ワンポイントアドバイス～】

「清潔感」が大切になるため、靴自体が汚れていたり、傷んでいるような場合はきれいに磨いたり、新品に取り換えることが大切です。

